

報道各位

新潟市潟東樋口記念美術館
新潟市潟東歴史民俗資料館

企画展 「まぼろしのおひなさま展」及び
「安宅安五郎の画帖「世界玩具」と世界の玩具（おもちゃ）展」の
開催について

お雛様は古来女の子の息災と成長を祈り飾られてきた日本独自の文化であり、本展示では、玉眼の技術に長け、その手法を京都に伝えた 頭師 渡邊玉翁のお雛様をはじめ、全国屈指の時代色・地域色豊かな優品をメインに多種多様なかわいなお雛様を展示しています。

また、新潟ゆかりの洋画家・安宅安五郎氏の画帖（新収蔵品）の公開と合わせ、古今東西の玩具（おもちゃ）を一堂に展示した企画展も同時開催中です。

多くの方からご覧いただきたく、広報活動にご協力くださいますよう、よろしくお願いいたします。

1. 日 時

開催期間： 令和8年1月24日（土）～3月29日（日）

開館時間： 9:00～16:00

休 館 日： 1/26、2/2.9.12.16.24、3/2.9.16.21.23

2. 会 場 ： 潟東樋口記念美術館・潟東歴史民俗資料館
新潟市西蒲区三方92番地

3. 入 館 料：一般650円 小中学生390円
※土日祝日は小中学生無料

4. 内 容 ： 別添のチラシ参照

5. 問い合わせ：新潟市潟東樋口記念美術館

担当：学芸員 橋本 電話：0256-86-3444

新潟市潟東地区公民館

担当 村越・佐久間 電話：0256-86-3077

【おひなさま展】 展示風景



★おひなさまトーク 2/28 (土) 3/1 (日) 3/7 (土) 開催予定

【安宅安五郎の画帖と世界の玩具展】 展示風景



★ギャラリートーク 2/21 (土) 開催予定

戦没画家・金子孝信作品及び考古・歴史・民俗資料の常設展示も合わせてご観覧いただけます。

まぼろしの
おひなさま展

新潟東樋口記念美術館・新潟歴史民俗資料館

主催 西蒲区文化施設を運営する市民の会・新潟市
協力 越後おひなさま保存研究会

2026年

1月24日(土)



3月29日(日)

月曜日休み
(月曜日が祝日の場合は翌日)
祝日の翌日休み
(日曜日が祝日に当たる場合はその翌々日)

9:00 ▶ 16:00

おひなさまトーク

2/28(土)10:00~11:00

3/1(日)10:00~11:00

川上 徹

3/7(土)10:00~11:00

平野 礼子

尾竹三兄弟 越堂 竹坡 國観 雛絵
舟月 仲秀英 渡辺玉翁 古今雛
元禄雛 享保雛 次郎左衛門雛
有職雛 河井美晴作雛 玩古庵作雛
手造り吊るし雛他



京製 古今雛 文久2年
頭師 渡邊山城正 玉翁

新潟東樋口記念美術館
新潟歴史民俗資料館

西蒲区文化施設を運営する市民の会
新潟市(新潟地区公民館) TEL 0256-86-3077

〒959-0505新潟市西蒲区三方92番地

TEL 0256-86-3444



越後おひなさま保存研究会
<https://www.facebook.com/groups/847716433515203>



潟東樋口記念美術館・潟東歴史民俗資料館

まぼろしの

おひなさま展

主催 西蒲区文化施設を運営する市民の会・新潟市
協力 越後おひなさま保存研究会

2026年1月24日(土) ▶ 3月29日(日)

休館日 1/26, 2/2.9.12.16.24, 3/2.9.16.21.23

開館時間 9:00 ▶ 16:00

説明文敬称略

おひなさまトーク

2/28(土)10:00~11:00

3/1(日) 10:00~11:00

川上 徹

3/7(土) 10:00~11:00

平野 礼子



江戸古今雛

舟月 作 川上 徹 所蔵

舟月は江戸の代表的な人形師で古今雛という新たなジャンルを確立。その中で本雛は初期のものと推測され、約45cmと大変大きく豪華です。



次郎左衛門雛

江戸 ギャラリー・沙蔵 所蔵

京都の人形師菱屋(雛屋)、岡田次郎左衛門が造り始めた雛で、団子のような丸顔にスーッと引かれた引目に鉤鼻、ちよこんと描かれたおちよぼ口が特徴の雛です。



古今雛 描き目

江戸 京都製 猪本 爾六 所蔵

雄雛は東帯姿で、木瓜紋の浮線綾文様、袴まで金糸刺繍がほどこされています。雌雛は金糸で五三の桐が刺繍されています。桐紋を賜る家からの興入れのさいに仕立てられた雛でしょうか。



享保雛

小須戸 雛の町家 遠藤 英雄 所蔵

大型の享保雛です。描き目で雌雛は五つ衣を纏っています。また、別開場、小須戸の「雛の町家」でも雛人形の展示をしています。新潟市秋葉区小須戸3608 AM10時~PM4時、水曜定休です。入館料: 500円 連絡先携帯 090(3122)9266



古今雛

小柴 幸子 所蔵

雌雛の袖に鳳凰が刺繍されています。宝冠は雲の間に鳳凰が飛び雲上に輝く日、月、星でしょうか、左右三重に輝き下がる瓔珞。中央に大輪の花が咲き豪華です。

同時開催
安宅安五郎の画帖
「世界玩具」と
世界の玩具(おもちゃ)展



新潟ゆかりの洋画家安宅安五郎の画帖(スケッチブック)と、時代背景、国・地域の異なる様々な玩具(おもちゃ)を展示します。



河井美晴(たち吉)

遥おひなさまコレクション 平野 礼子 所蔵

元パティシエで、ケーキや焼き菓子のような柔らかさと甘さが感じられるのが魅力。パティシエならではの技が着物の柄や表情の細部につまっています。



手びねり乃人形
愉快 段雛飾り
武蔵之國 玩古庵 作

遥おひなさまコレクション 平野 礼子 所蔵

春日部張り子人形店 招き猫本舗 玩古庵さんのサザエさんをイメージして作られた手びねりの可愛いお雛様です。



手作り
吊るし雛

潟東こども園 潟東小学校 グループホーム 中之口

潟東樋口記念美術館
潟東歴史民俗資料館

〒959-0505 新潟市西蒲区三方92番地

TEL 0256-86-3444

交通: JR新潟駅より 新潟交通バス:大野・ふるさと村経由 潟東営業所行、潟東営業所よりタクシー5分
JR越後首根駅よりタクシー15分

観覧料: 一般650円 小中学生390円※小中学生は土日祝日無料

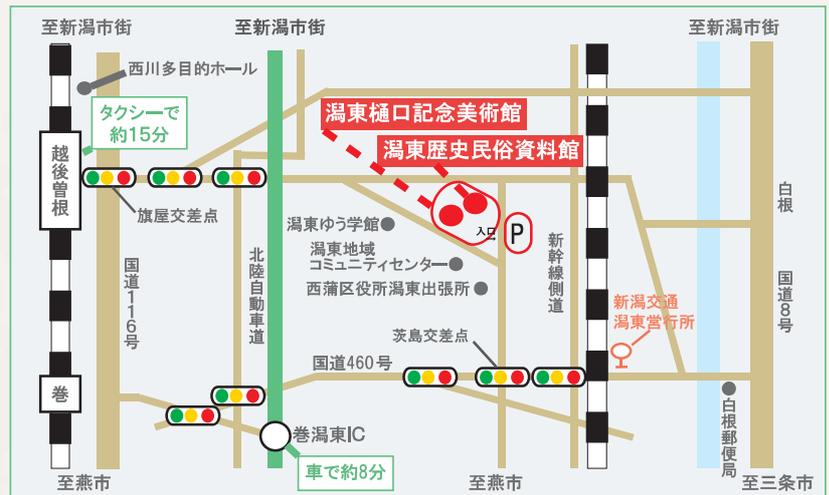
西蒲区文化施設を運営する市民の会

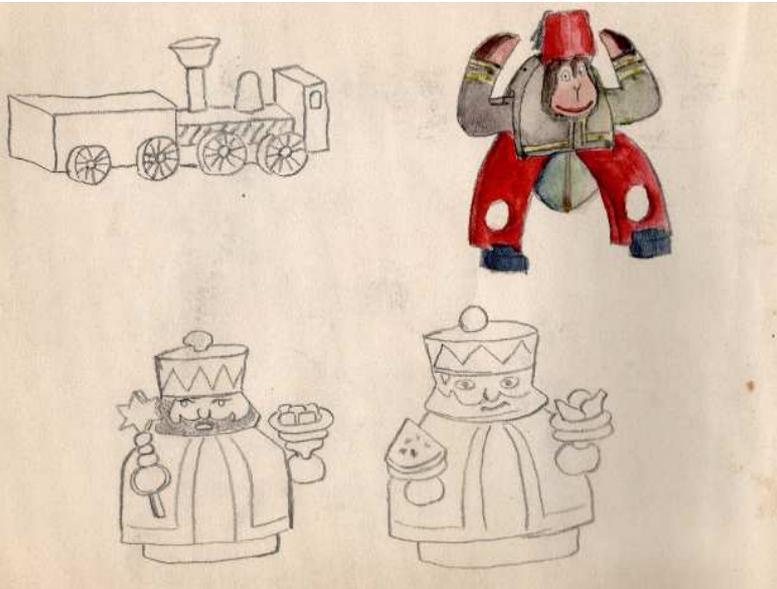
新潟市(潟東地区公民館)

TEL 0256-86-3077

越後おひなさま保存研究会

TEL 0258-39-7093





新収蔵品

安宅安五郎の画帖「世界玩具」 と世界の玩具（おもちゃ）

2026年1月24日（土）～3月29日（日）

・ギャラリートーク 2月21日（土）10:00～11:00

- ◆開館時間／9:00～16:00
- ◆休館日／毎週月曜日（祝日の場合はその翌日休館）、祝日の翌日
- ◆入館料／一般 650 円、小中学生 390 円
 [団体（20名以上）一般 520 円、小中学生 260 円]
 ※小中学生は土・日・祝日 無料
- ◆主催／西蒲区文化施設を運営する市民の会、新潟市



新潟市 新潟樋口記念美術館・新潟歴史民俗資料館
〒959-0505 新潟市西蒲区三方 92 TEL.0256-86-3444

交通/JR 新潟駅より 新潟交通バス：大野・ふるさと村経由
 潟東営業所行、潟東営業所よりタクシー5分
 JR 越後曽根駅よりタクシー15分

新収蔵の安宅安五郎《画帖「世界玩具」》の公開にあわせて、古今東西の玩具（おもちゃ）を一堂に展示します。日暮らしの友として長く愛玩、愛用されてきたモノたちの静かな“つぶやき”に耳を傾けて、様々な時代や風土で営まれた人々の生活に想像を巡らせていただけたら幸いです。

（※展示は樋口記念美術館2階）



フランス人形（ブルターニュ地方の民族衣装）

■安宅安五郎（あたく・やすごろう／1883-1960）

新潟市生まれ。1910年東京美術学校西洋画科を卒業。同年の第4回文展に《靴屋》が初入選、文部省買上げとなる。1919年第1回帝展で《白蓮樹》、翌年第2回展で《砂丘に立つ子供》が特選となり、同展無鑑査となる。1921年より一年間欧州各地を遊学。1928年聖徳記念絵画館（明治神宮外苑）の壁画《教育勅語下賜》を制作。主に官展を舞台に活躍する一方、戦前の旧新潟県展の開催を支援するなど、故郷の美術振興にも尽力した。縁戚には、尾竹越堂（画家／義父）、富本憲吉（陶芸家／義兄）、森鷗外（文学者／長女義父）、武者小路実篤（文学者／三男義父）、安宅庸雄（画家／甥）、長谷川秋一郎（画家／甥）など文芸家が多い。



以下の展示もあわせてご覧いただけます。

◆おひなさま展

（歴史民俗資料館1階／樋口記念美術館1階）

・おひなさまトーク

- ① 2月28日（土）10:00～11:00
- ② 3月1日（日）10:00～11:00
川上 徹さん（越後おひなさま保存研究会）
- ③ 3月7日（土）10:00～11:00
平野礼子さん（越後おひなさま保存研究会）



《古今雛》

◆戦没画家・金子孝信作品の常設展示

（樋口記念美術館2階）



《雪景》1937年

◆考古・歴史・民俗資料の常設展示

（歴史民俗資料館2階）

